



# クロノグラフ付き腕時計 取扱説明書

取扱説明書番号 MA-Q003B

このたび弊社アナログクォーツウォッチをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。この取扱説明書はお手もとに保存のうえ必要に応じてご覧ください。

<span> </span> 	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
<span> </span> 	<b>注意</b>	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お取り扱いについて

**△警告 防水性能について**

- ＊防水時計の防水性能や機能を必ずご確認いただき、「取扱説明書」に従って正しくご使用ください。（誤った使用は、危険です。）
- ・非防水時計  : 水滴のかかる場所でのご使用はできません。
- ・3気圧 (3BAR) 防水時計  : 洗顔などはできますが、水中でのご使用はできません。
- ・5気圧 (5BAR) 防水時計  : 水泳などはできますが、スキндаイビング (素潜り) などにはご使用できません。

- ・10/20気圧 (10/20BAR) 防水時計  : スキндаイビングなどはできますが、スキューバダイビングにはご使用できません。
- ・防水性能 …… 時計の文字板及び裏ふたの防水性能表示をご確認の上、下図をご参照ください。

仕 様	表 示		使 用 例				
	ケ ー ス	文 字 板	水のかかる程度の使用。(洗顔、雨等)	水仕事や一般水泳に使用。	スキндаイビング、マリンスポーツに使用。	空気中へを使用するスキューバダイビングに使用。	水滴がついた状態でりゅうず操作
非 防 水	—	—	×	×	×	×	×
3 気 圧 防 水	WATER RESIST	WATER RESISTまたは無表示	○	×	×	×	×
5 気 圧 防 水	WATER RESIST	WATER RESIST 5BAR または無表示	○	○	×	×	×
10気圧防水 20気圧防水	WATER RESIST	WATER RESIST 10/20BAR または無表示	○	○	○	×	×

ご注意

- ・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじロック式タイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活防水以上の機能を要する時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起すことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
- ・防水時計の場合、海水に浸した時や汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。（蛇口の水を直接かけないで、汲んだ水で洗ってください。）
- ・時計の内部にも多少の湿気がありますので、外気の温度が時計内部より低いときは、ガラス面がくもる場合があります。くもりが長時間消えない時は、お買い上げ店でご相談ください。
- ・一定の防水性能を保つため定期的に（2～3年を目安に）パッキンの交換をしてください。（お買い上げ店でご相談ください。）
- △**注意 携帯時の注意**
- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分にご注意ください。また、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。

△**注意 金属バンドのお取り扱いについて**

- ・バンド中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

△**注意 電池のお取り扱いについて**

- ・幼児の手が届かない所に置いてください。
- ・万一電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談して治療を受けてください。

△**注意 電池交換について**

- ・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

△**注意 かぶれについて**

- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。また、皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起すことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。（時々はりゅうず通常位置のままでりゅうずを空回りさせてゴミ、汚れを落としてください。）
- ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐ医師に相談してください。

*（かぶれの原因）金属、皮革アレルギー、時計本体およびバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。*

〈時計のお手入れ方法〉

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- ・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。

ご注意

温度について

- ・−10℃～＋60℃から外れた温度下では機能低下や、停止することがあります。
- ・直射日光にさらしたり、炎天下の車内など高温になる所に長時間置かないでください。故障の原因になったり、電池寿命が短くなります。
- ・屋外など、低温になる所に長時間置かないでください。故障の原因になったり電池寿命が短くなります。

磁気について

- ・磁石には近づけないでください。磁気健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づけると正しい時刻を表示しません。この場合は磁気から離して時刻修正をし直してください。

静電気について

- ・クォーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示がずれることがありますのでご注意ください。

ショックについて

- ・床面に落とすなどの激しいショックはあたえないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- ・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管ください。

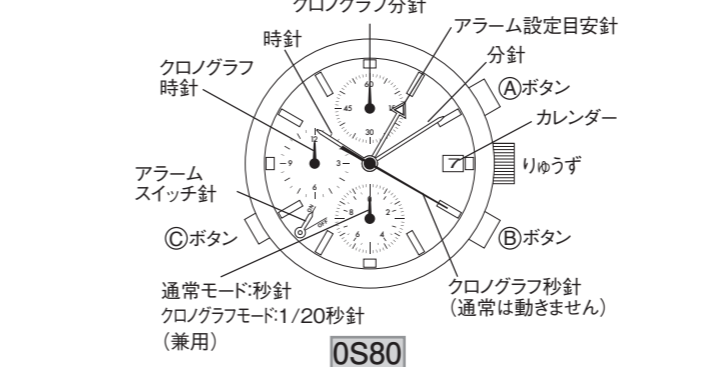
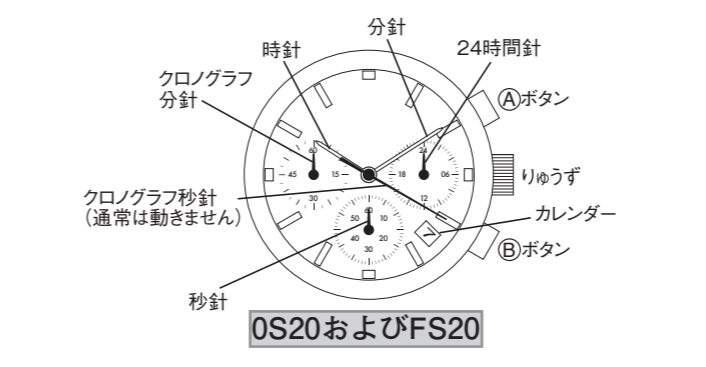
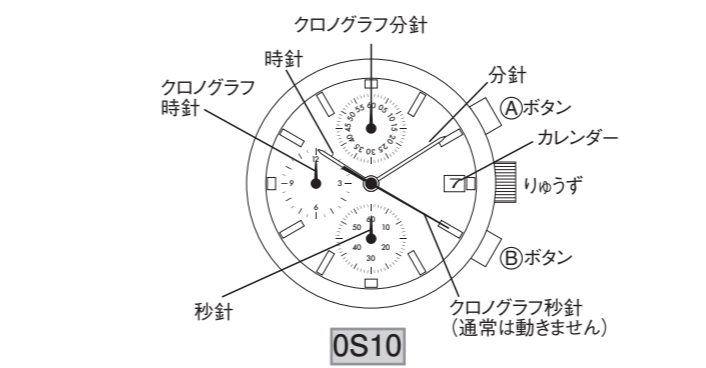
お買い上げいただいた時計についている電池について

- ・この電池は、工場で組立時に機能、性能を確認する為のモニター用電池です。お買上後、所定の年数に満たないうちに寿命が切れてしまう事がありますのでご了承ください。

※電池は、保証外です。保証期間内であっても交換は有料となります。

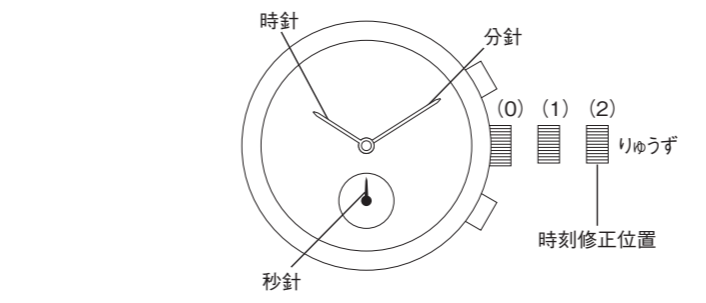
この取扱説明書は各モデル共通になっておりますので、デザインが異なってもご使用になれます。また、お買い上げ商品にない機能が載ってございましたらその箇所は省いてご利用ください。

## 各部の名称



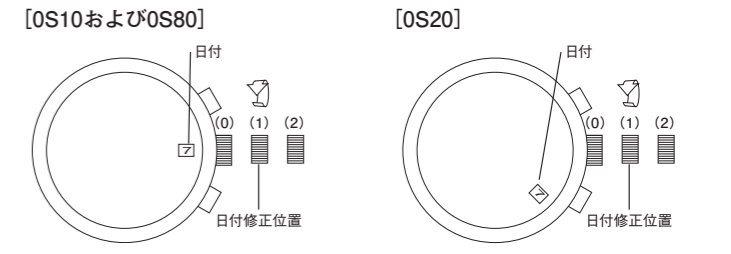
### 時刻の合わせ方

※時報サービス117をご利用になると正確に合わせられます。



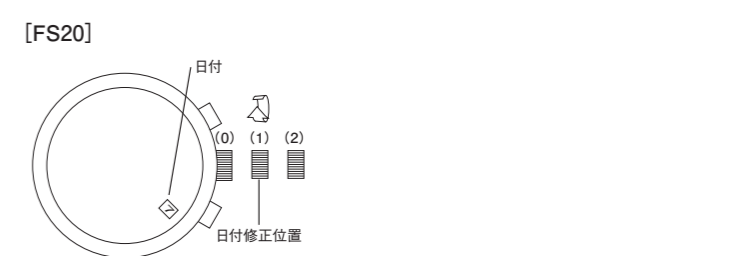
- 小秒針が0秒位置で停止するように、りゅうずを2段引き（2）の時刻修正位置にします。（秒針が早送りされ0秒位置に停止します。）
- りゅうずを回して、時・分を合わせたい時刻に合わせます。※りゅうずを右に回すと空回りします。※日付が切り替わった時が午前0時です。日付けを確認しながら、午前／午後を間違えないようにあわせてください。
- 時報 (tel.117) 等に合わせてりゅうずを（0）の通常位置に押し込めば完了です。

### 日付の合わせ方



- りゅうずを1段引き（1）の日付修正位置にします。
- りゅうずを左（反時計回り）に回し正しい日付に合わせます。
- りゅうずを（0）の通常位置に押し込めば完了です。

〈注意〉 時計が午後9時～午前1時頃を指している間は、日付の修正を行わないでください。この間に修正を行うと翌日になっても日付が変わらない場合があります。
※日付けは31日周りです。小の月の翌月初めにはりゅうず操作での日付け修正が必要です。

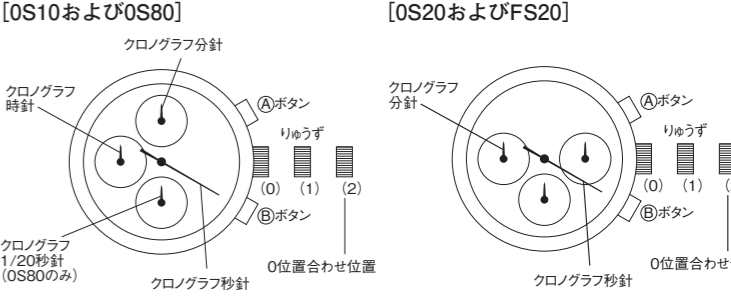


- りゅうずを1段引き（1）の日付修正位置にします。
- りゅうずを右（時計回り）に回し正しい日付に合わせます。
- りゅうずを（0）の通常位置に押し込めば完了です。

〈注意〉 時計が午後9時～午前1時頃を指している間は、日付の修正を行わないでください。この間に修正を行うと翌日になっても日付が変わらない場合があります。
※日付けは31日周りです。小の月の翌月初めにはりゅうず操作での日付け修正が必要です。

### クロノグラフ針の0位置合わせ

時計に強い衝撃が加わった場合などに、まれにクロノ針の0位置がずれてしまう場合があります。このようなときには0位置合わせを行ってください。また電池交換後も0位置合わせを行ってください。



- りゅうずを2段引き（2）の0位置合わせ位置にします。
- Aボタンを押してクロノグラフ秒針を0秒位置に合わせます。ボタンを押しつつけると早送りできます。
- Bボタンを押してクロノグラフ1/20針を0秒位置に合わせます。[OS10およびOS80] ボタンを押しつつけると早送りできます。
Bボタンを押してクロノグラフ分針・時針を0秒位置に合わせます。[OS20およびFS20] ボタンを押しつつけると早送りできます。
- 時刻を合わせ直します。
- りゅうずを（0）の通常位置に押し込みます。
- Bボタンを押してクロノグラフ各針が0位置にリセットされることを確認してください。

※0位置に戻っていない状態でりゅうずを押し込まれると針の止まっている位置を0位置と認識してしまいます。その場合は、再度、0位置合わせを行ってください。

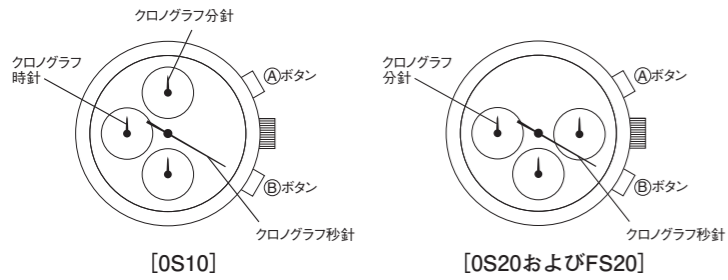
## クロノグラフの使い方

### OS10・OS20・FS20

OS10は1秒単位で最大11時間59分59秒まで計測表示します。

OS20は1秒単位で最大59分59秒まで計測表示します。

FS20は1秒単位で最大59分59秒まで計測表示します。

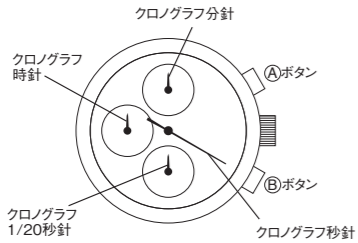


#### <計測方法>

1. B ボタンを押してクロノグラフモードにします。
2. A ボタンを押す毎に計測スタート/ストップを繰り返します。
3. 計測中、あるいは計測ストップ中に B ボタンを押すとリセットされます。

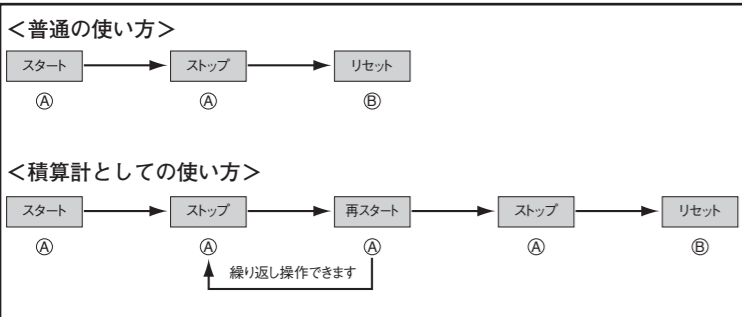
### OS80

OS80は1/20秒単位で最大11時間59分59秒まで計測表示します。但し、クロノグラフ1/20秒針は計測開始後30秒後に0秒位置で停止し、計測ストップしたときにその計測時間を表示します。

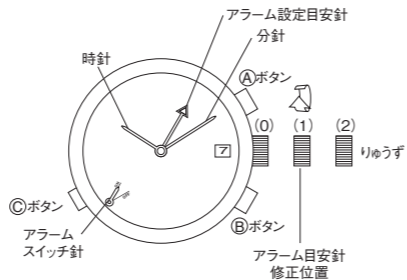


#### <計測方法>

1. B ボタンを押してクロノグラフモードにします。  
(1/20秒針が0秒位置に停止し、クロノグラフ1/20秒針機能に変わります。)
2. A ボタンを押す毎に計測スタート/ストップを繰り返します。
3. 計測中、あるいは計測ストップ中に B ボタンを押すとリセットされます。



## アラームの使い方 (OS80のみ)



#### <アラーム時刻のセット方法>

1. りゅうずを1段引き (1) アラーム目安針修正位置にします。
2. りゅうずを右 (時計回り) に回して、アラームをセットしたい時刻にアラーム目安針を合わせます。  
※りゅうずを左 (反時計回り) に回すと、日付けが変わりますのでご注意ください。
3. りゅうずを (0) 通常位置に押し込みます。
4. C ボタンを引いてアラームを "ON" にします。

#### <アラームのON/OFFの切替え>

- ・アラームON … C ボタン1段引き位置
- ・アラームOFF … C ボタン通常位置 (押込み状態)

#### <アラーム音の止め方>

- ・アラームが鳴っているときに C ボタンを押し込むと鳴り止みます。

※このアラームは12時間制です。C ボタンが引かれアラームONになっているときに、目安針と時針が重なるとアラームが鳴ります。

※このアラームはスヌーズ方式です。15秒間アラームが鳴ったあと、2分45秒の間隔をおき、また15秒間なります。このようにして、5回アラームを繰り返します。